

## 2022年度 事業報告

(一社)大阪ビルメンテナンス協会は、事業計画・予算に基づいて2022年4月～2023年3月迄協会事業を遂行した。  
以下の事業実施報告は、各委員会及び部会が、2022年度事業計画に従って実施された各事業について報告するものである。

### 諸会議の開催

〔通常総会〕

2022年度通常総会は、コロナウイルス感染拡大防止対策を実施し、2年振りに常時会場（ホテルニューオータニ大阪）において開催した。前年度の事業報告並びに収支決算承認、新年度の事業計画並びに予算案の報告を行い、引続き、各委員会部会における、前年度事業報告及び本年度の事業計画・収支予算について報告がなされた。

〔理事会及び委員会・部会〕

重要問題を審議する理事会開催状況は下記のとおりであり、審議された重要案件は次の通りである。

各理事が担当する各委員会事業については、適宜委員会・部会・小委員会を開催し、審議を行い事業の推進を実施した。

(2022年度理事会開催状況)

回次	開催日	審議事項
第1回	2022年7月1日	(1)賛助会入会について 【スマイルクリーパー協同組合】 承認 (2)委員会・部会の変更について ①労務委員会 ②ビルクリーニング部会 承認 (3)60周年記念行事の実施について 承認
第2回	2022年9月2日	(1)正会員入会について 【株式会社 Queen's corporation】 承認 (2)賛助会入会について 【光伸クリーンテクニカル協同組合】 【株式会社オービック】 承認
第3回	2022年10月7日	◆審議事項無し。協会事業報告。
第4回	2022年11月4日	(1)正会員入会について 【株式会社 ARTInnovation】 承認 【株式会社セントラルサービスシステム】 承認
第5回	2022年12月2日	◆審議事項無し。正会員退会報告
第6回	2023年1月12日	(1)委員会・部会の変更について ①環境衛生委員会 ②ビルクリーニング部会 承認
第7回	2023年2月3日	(1)賛助会入会について 【株式会社 関西シー・アイ・シー】 承認 (2)賛助会退会について
第8回	2023年3月3日	◆審議事項無し。賛助会退会について
第9回	2023年3月24日	(1)委員会・部会の変更について 承認 (2)2022年度事業報告、2023年事業計画及び収支計画 承認

第10回	2023年4月21日	(1)委員会・部会の変更について	承認
		(2)2022年度 決算監査報告	承認
		(3)2023年度 一般会計収支予算(案)	承認
		(4)定款施行細則の変更 第7条 名誉相談役・相談役及び顧問の任期は2年以内とし 再任を妨げない。名誉会長は理事の任期中のみとする。 ↓ 名誉相談役・相談役及び顧問の任期は2年以内とする。 再任を妨げない。名誉会長は理事の任期中のみとする。 上記に変更することを総会決議とする。	承認
		(5)相談役就任の推薦について	推薦

## 事業実施報告

### 【委員会】

#### I. 経営委員会 (担当：加藤副会長 ◎協阪理事、池井理事、藤井理事) ◎印は委員長

##### 1. 教育及び訓練に関する事業

###### (1)講演会及び研修会並びに懇談会

###### ①講演会

演題：「外国人材の受入制度 正しい理解と企業の戦略」

場所：大阪協会

日時：2023年3月16日(木)

講師：弁護士法人Global HR Strategy 代表弁護士 杉田 昌平 氏

###### ②SDGs講演会

演題：『SDGsとビルメン企業』

場所：大阪協会

日時：2022年9月12日(月)

講師：共衛代表 三橋 源一 氏

参加：17社24名

###### ③マナー研修指導者育成講座

場所：大阪協会

日時：2022年10月6日(木)、10月13日(木)、10月20日(木) 各日13時00分～17時00分

講師：オフィスリバー 代表 川崎 美紀 氏

参加：7名(7社)

###### ④ビジネス講座

演題：『超・実践型リーダー管理職講座』

日時：2022年10月6日(木)

場所：大阪協会

講師：株式会社BRIZE 代表取締役 水野 茂樹氏

参加：12社17名

##### 2. 災害協定の締結に関する事業

###### (1)災害協定締結に伴う「災害時避難所衛生マニュアル」「在宅避難衛生マニュアル」発刊並びに大阪府完成報告会の開催

発刊日：2022年7月1日(金)

報告会：2022年11月18日(金)

会場：大阪府庁公館

出席者：大阪府：しかた松男大阪府議会議員・藤井睦子健康医療部長・他大阪府職員 5 名  
大阪協会：佐々木会長・加藤副会長・脇阪理事・南事務局長・大蔵経営委員会委員

### 3. 関連団体との連絡調整に関する事業

#### (1) (一社) 大阪ビルディング協会 経営セミナー、技術セミナー参加

①開催日：2022 年 7 月 22 日 (金) 経営セミナー※ウェブセミナー (オンライン開催)

内 容：第 1 部 将来の生産人口減少の社会影響とビル事業者に求められる対応

第 2 部 健全なビル環境の未来へ：人手不足、高齢化・技術者不足への対応

参 加：2 名

②開催日：2022 年 9 月 30 日 (金) 経営・技術合同セミナー※ウェブセミナー (オンライン開催)

内 容：ビルの経営・管理におけるカーボンニュートラル対応

参 加：2 名

③開催日：2023 年 2 月 24 日 (金) 経営セミナー※ウェブセミナー (オンライン開催)

内 容：東京、名古屋、福岡など地方の動きから大阪のオフィスマーケットを考える

参 加：1 名

## II. 広報委員会 (担当：北川副会長、◎笹岡理事、南理事) ◎印は委員長

### 基本方針

「OBMマンスリー (月刊誌)」および「OBMこみゆにけ～しょんず (会報)」の発行並びにホームページの内容を更に充実させていくことにより、大阪ビルメンテナンス協会の活動および経営の参考となる情報を迅速に協会員の皆様に伝えることを目指しました。併せて、協会員相互のコミュニケーションの活性化を図りました。また、関連諸団体や諸官庁に対して、協会の活動およびビルメンテナンス業界に関する広報宣伝活動を行うとともに、一般の方や業界への就職を考えている方への外部広報にも取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症対策の為、活動自粛により実施出来ない事業もありました。

### 1. 統計の作成および刊行物の発行に関する事業

#### (1) 「OBMマンスリー」(月刊誌) の発行に関する事業

理事会・各委員会・各部会の報告、最新の協会活動、研修会、講習会などのお知らせのほか、巻頭言 (わが社のイチオシ)、理事コラム、ズームアップ、OBM行事予定、労災事故事例なども掲載しました。

2022 年 4 月～2023 年 3 月 月 1 回発行

#### (2) 「OBMこみゆにけ～しょんず」(会報) の発行に関する事業

年 2 回、「新春号」(1 月) および「盛夏号」(8 月) を発行しました。内容は、清掃・設備管理・警備防災管理・保全管理・建築物環境衛生管理など、ビルメンテナンスに関する最新の技術や理論、知っておきたい法令のほか、経営手法や労働安全・衛生関連など参考になる情報を盛り込みました。また、協会の各委員会や各部会報告のほか、タイムリーなテーマを取り上げて特集を組みました。各号約 900 部発行し、協会員および関係諸団体に贈呈しました。

VOL. 100 盛夏号 (2022. 9. 1 発行) 特集

OBM機関誌 100 号記念「私と OBMこみゆにけ～しょんず」

ビルメンエッセイ大賞

アビリンピック大阪大会

「業界を支える仲間たち 2022 年 OBM優良社員表彰」

VOL. 101 新春号 (2023. 1. 12 発行) 特集

育児・介護休業法の改正について 女性活躍推進法の改正について

第 1 回新・世界ビルメンテナンス大会 in スウェーデン

#### (3) 「OBMフォトコンテスト作品募集」に関する事業

新型コロナウイルス感染拡大が続く中、エッセンシャルワーカーとして社会の安定を支えてきました会員企業の皆さまから、『ビルメンテナンスで働く人』をテーマとしたフォトコンテストを募集しました。応募状況から当初の締切を延

長。ビルメンテナンス業に携わる方の姿を広くお伝えするため、OBMホームページ掲載や冊子の発行をしています。

(4) 協会活動と業界に関連する先進的な取り組み等の取材と周知に関する事業

OBM協会の活動状況と、ビルメンテナンス業界に関連する新製品や会員企業に参考となる事業などを取材し協会内外に広く紹介するなど、会員の資質向上と協会の地位向上を目指しました。

(5) メールアドレスの登録に関する事業

協会からの情報を協会の皆様にも有効活用していただくことを考え、情報を迅速確実に会員企業および担当者様に届けることを目的に、メールアドレスを登録していただけるように周知活動を推進しました。

(6) 広報に関する事業

大阪ビルディング協会誌に広告を掲載するほか、大阪府・大阪市の関連部署や関連諸団体に発行書などを贈呈しました。また、人手不足が一段と深刻化する中、一般の方や業界への就職を考えている方への外部広報にも取り組み、ビルメンテナンス業界に対するイメージアップや人手不足解消にもつながるように調査などの活動を行いました。

2. 関連団体との連絡・調整を図る事業

(1) こども絵画コンクールに関する事業

全国ビルメンテナンス協会主催による「ビルメンこども絵画コンクール」に協賛し、文部科学大臣賞受賞者には記念品贈呈式を行いました。また、春休み期間中には大阪協会内において絵画を展示しました。協会の方だけでなく、一般の方にも鑑賞していただきました。

III. 総務友好委員会 (担当：北川副会長 ◎岡田理事、笹岡理事) ◎印は委員長

協会事務局の適切な運営、さまざまな活動を通じて会員相互・関連団体との交流・友好を図る事業を行い、協会の充実を図りました。

1. 総会に関する事業

日 時：2022年5月25日(水)

場 所：ホテルニューオータニ大阪

参加者：169名(うち委任状111名)

2. 表彰に関する事業

会員企業における社員で勤務成績が優秀であり、会社の発展に貢献し、他の模範となる優良な社員を表彰することを通して、会員の意欲を向上・促進させると共に友好促進を図りました。

優良社員表彰式

日 時：2022年7月7日(木) 15時00分～17時30分

場 所：ホテルビナリオ梅田

内 容：優良社員 13社35名

永年委員派遣企業15年表彰 1社

永年委員派遣企業7年表彰 2社

永年委員15年表彰 3名 3社

永年委員7年表彰 4名 4社

永年役員15年表彰 1名

永年役員7年表彰 2名

永年職員15年表彰 1名

3. 賀詞交歓会に関する事業

日 時：2023年1月12日(木) 16時00分～

場 所：ホテルニューオータニ大阪

参加者：421名(来賓30名、正会員261名、賛助会員88名、その他42名)

#### 4. 文化体育活動に関する事業

(1) 第46回ソフトボール大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止いたしました。

日 時：2022年8月21日（日）、27日（土）、28日（日）、予備日：9月25日（日）

場 所：万博記念公園スポーツ広場

(2) ゴルフ大会

日 時：2022年10月6日（木）

場 所：北六甲カントリー倶楽部

参加者：8組32名

(3) 親睦旅行

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、企画・募集いたしませんでした。

(4) ボウリング大会

日 時：2023年2月17日（金）

場 所：心齋橋サンボウル

参 加：17チーム68名

#### 5. 正会員及び賛助会員の入退会に関する事業

正会員及び賛助会員の入会について、面談を行い、労働保険等について書類審査および聞き取り調査を行い、会員としての資格の有無を理事会に具申しました。また、協会未加入者に対して、ホームページ、加入案内の送付等を通じて会員増強対策を行いました。

#### 6. 会員増強に関する事業

業界と企業が共に発展することを目的として、会員の増強に努めています。正会員及び賛助会員より、ビルメンテナンス関連業界の入会希望の会社をご紹介いただき、入会の葉等を用いて「人材教育」「資格の取得」「情報の提供」、入会メリットや会員相互の交流並びに社会奉仕活動等の協会活動を案内してご入会に繋げております。

#### 7. 賛助会活動の支援

正会員との活動の接点づくりのため賛助会世話人会を組織し、賛助会会員による展示会や講習会の開催に協力し、協会会員に対する清掃資機材・洗剤・ワックス等を情報発信することにより品質向上及び業務の効率化等に寄与しています。

(1) 協会会員に対する情報提供に関する事業

① 第1回清掃資機材ミニ展示会/講習会

日 時：2022年7月14日（木）13時00分～16時20分

場 所：大阪協会

ア) 展示会：イカリ消毒（株）、（株）エイコー、装栄（株）、大一産業（株）、  
ユシロ化学工業（株）、横浜油脂工業（株）

イ) 講習会：ユシロ化学工業（株）『安心できるビタミン系光触媒ジェンタミンのご紹介』  
横浜油脂工業（株）『壁掛けエアコンクリーニング【ドレンパンまで取り外す！】』  
イカリ消毒（株）『ネズミ・ゴキブリの生態と防除』

参 加：40名（19社）

② 第2回清掃資機材ミニ展示会/講習会

日 時：2022年10月14日（金）13時00分～16時20分

場 所：大阪協会

ア) 展示会：アルゴ（株）、ケルヒージャパン（株）、（株）THIRD、蔵王産業（株）、  
ペンギンワックス（株）、（株）万立、山崎産業（株）

イ) 講習会：（株）THIRD『建物管理クラウドシステム「管理ロイド」のご紹介』  
アルゴ（株）『ビルメンに於ける補修、補強材について』

ケルヒージャパン（株）

参加：29名（17社）

③第3回清掃資機材ミニ展示会/講習会

日時：2023年3月15日（水）13時00分～16時20分

場所：大阪協会

ア) 展示会：アイテック阪急阪神（株）、インテックスソリューション（株）、スマイルクリーパー協同組合、  
（株）阪和、（株）マキタ、（株）リンレイ

イ) 講習会：スマイルクリーパー協同組合『外国人材活用セミナー 外国人技能実習制度について』  
リンレイ（株）『各種コーティングの導入事例によるメリットをご紹介します』

参加：23名（15社）

IV. 労務委員会（担当：下村副会長 ◎長井理事、池井理事、南理事） ◎印は委員長

労働集約型産業であるビルメンテナンス業の根幹は、事業所で働く従事者の労務管理です。

企業の社会的責任遂行のため、労働基準法、労働安全衛生法、労働契約法、高齢者雇用安定法等、法令遵守は欠くことはできません。OBMマンスリー等の媒体を通じて情報の発信の充実を図ってまいりました。また、労働災害の低減に向けて、「他山の石」「OBMマンスリー」等による労働災害事例の情報発信等による安全意識の高揚に努めました。

1. 教育研修訓練を通じて人材を育成する事業

(1) 労働安全大会に関する事業

日時：2022年6月10日（金）13時30分～16時50分

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

挨拶：大阪労働局 労働基準部 安全課 課長 小野 祥二 氏

講演：「ビルメンテナンス業における災害発生状況等について」

大阪労働局 労働基準部 安全課 地方産業安全専門官 高野 清司 氏

表彰式：安全衛生標語・川柳 入選作品表彰式（3部門 優秀1点、佳作2点）

応募総数2,717点23社

特別講演：「潜在脳力を高めて 目指せゼロ災害 - 『見えてるつもり』に潜む危険 -」

メンタルプロデューサー 株式会社 脳レボ 代表取締役

一般社団法人 アスリートサポート 理事 川谷潤太氏

参加者：144名（協会正会員・賛助会員139名、一般1名、地区協会・他協会4名）

(2) 労働衛生大会に関する事業

日時：2022年9月13日（火）13時30分～16時50分

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

挨拶：大阪労働局 労働基準部 健康課 課長 東 裕之 氏

講演：「最近の労働衛生関係施策について」

大阪労働局 労働基準部 健康課 副主任労働衛生専門官 手柴 理章 氏

体操指導：公益財団法人 日本健康スポーツ連盟 佐々木 倫子 氏

特別講演：「落語的安全衛生のすすめ ～思っきり笑うと元気になります～」

落語家 林家 染二 氏

参加者：136名（協会正会員・賛助会員130名、地区協会・他協会6名）

(3) KYT（危険予知訓練）・リスクアセスメント実務講習会に関する事業

労働災害収支改善活動の一環として、企業の労務担当者及び事業所責任者を対象に、安全の先取りのために危険予知訓練とリスクアセスメントの講習を通じて、職場の安全意識向上と労働災害防止に役立てることを目的に開催しました。

第1回目 日時：2022年6月22日（水）13時～17時

参加：14名（10社）

第2回目 日時：2022年11月22日（火）13時～17時

参加：11名（9社）

講習内容 ①現在の労働災害について ②危険予知訓練 ③リスクアセスメントの説明  
④リスクアセスメントの実習 ⑤リスクアセスメントの実施事例の説明 ⑥まとめ

(4) 安全衛生・労務管理セミナーの開催に関する事業

日時：2023年3月2日（木）14時00分～15時10分

会場：大阪協会 研修室

内容：職場におけるハラスメント防止対策について

大阪労働局 雇用環境・均等部 指導課 雇用環境改善・均等推進指導官 松永 雅子 様

(5) 安全パトロールに関する事業

大阪市内の設備、清掃、警備などの現場の状況、資機材置き場などをチェックし、点検結果を基にアドバイスをします。  
例えば、大阪市内のビルを会員、非会員企業に関わらずガラス清掃のゴンドラ作業、ブランコ作業の現場を視察し、安全装備等のチェックを行い、安全作業の遂行のための安全意識の向上、安全対策の強化指導を行いました（外装ガラス清掃作業に関する安全パトロールを（一社）関西ガラス外装クリーニング協会と共同で実施しています）。

実施：2022年9月7日（水）9時～13時

参加：1名（1社） ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、1団体1名の参加者制限がありました

2. 関係団体との連絡調整を図る事業

「全国産業安全衛生大会」参加に関する事業

開催時期：10月19日（水）～10月20日（木）

開催場所：福岡県 マリンメッセ福岡

参加人数：2名

3. 情報発信に関する事業

(1) 「2021年度 労働災害発生状況に関するレポート」の発行に関する事業

令和3年度の労働災害発生状況に関するレポートを作成（1,400部）し、会員企業に配布するとともに関係団体等に配布しました。

(2) 安全衛生標語及び川柳の募集に関する事業

安全衛生標語（業務災害防止・通勤災害防止）及び川柳（職場健康保持増進に関するもの）の募集。

第1部門 業務災害防止に関するもの 標語（応募数 1,116点）

第2部門 通勤災害防止に関するもの 標語（応募数 836点）

第3部門 職場健康保持増進に関するもの 川柳（応募数 765点）

三部門の優秀作品のポスターを2,100枚印刷し、会員企業に送付しました。

労働安全大会参加者にも配布しました。

(3) 「ビルメン体操の普及」に関する事業

健康維持、転落・墜落、転倒防止等の労働災害防止の為、身体の柔軟性、瞬発力を高める体操を（公財）日本健康スポーツ連盟から派遣された講師の指導で実践しました。

実施：2022年9月13日（火）労働衛生大会

(4) 無災害企業の表彰に関する事業

会員企業の安全衛生意識高揚のため、3年間無災害および1年間無災害の企業を総会にて表彰しました。

日時：2022年5月25日（水）

場所：ホテルニューオータニ大阪

表彰：3年間無災害1社（大揚興業株式会社）1年間無災害1社（トーションファシリティーズ株式会社）

V. 環境衛生委員会（担当：澤村副会長 ◎黒田理事、藤井理事） ◎印は委員長

ビルメンテナンス業の根幹をなす「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」（以下「建築物衛生法」という）は、多

数の者が使用し、利用する建築物における衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上及び増進を目的として」います。

2025年大阪・関西万博に向け環境衛生対策を検討し、万博推進委員会に提言する活動を行いました。

建築物衛生法の趣旨を再認識し、ビルメンテナンス業の発展に寄与するため、環境衛生分野における下記の事業について活動を行いました。

## 1. 調査研究、情報収集に関する事業

### (1) 環境衛生と建物保全技術に関する調査研究の実施

施設見学会

日 時：2022年6月28日（火）

場 所：奈良県天理市杣之内町437-3「なら歴史芸術文化村」

内 容：歴史文化財（仏像・寺社仏閣）の修復及び保全技術の見学研修

参 加：7名（5社）

## 2. 教育訓練を通じて人材育成を図る事業

### (1) 環境衛生業務の質的向上に関する活動としてセミナー等を開催予定

## 3. 関連団体との連絡調整を図る事業

### (1) 大阪府との意見交換会を通じて、環境衛生分野での協力関係を築き、協会の活動を行いました。

第12回「令和4年度建築物衛生に関する意見交換会」

※新型コロナウイルス感染症拡大防止及び府下保健所各位多様の為、開催を延期しました。

## 4. 建築物の維持管理の情報発信に関する事業

### (1) 建築物に関連する環境衛生関係法令等の改正の紹介とその対応について情報発信を行いました。

### (2) 廃液処理、公害関係、PCO関係、建築物保全についても情報発信を行いました。

### (3) アスベスト法改正（大気汚染防止法、石綿障害予防規則）について重点報告を行いました。（令和4年4月施行）

アスベスト特集を組み「OBMこみにゆけ～しょんず2022盛夏号VOL.100」を利用して再々啓蒙活動を行いました。

## 5. 建築物飲料水水質検査業外部精度管理に関する事業【大阪府受託事業】

（地独）大阪健康安全基盤研究所に協力を仰ぎ、建築物飲料水水質検査業外部精度管理事業を実施しました。当協会での外部精度管理を受けた場合、大阪府ホームページで「建築物衛生管理業登録名簿」の事業所名称の欄に、この外部精度管理に参加した旨の記載がされます。外部精度管理参加企業の増加を図りました。

### (1) 「2022年度建築物飲料水水質検査業外部精度管理説明会」

日 時：2022年9月12日（月）

場 所：（地独）大阪健康安全基盤研究所

参 加：17社

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、ハイブリッド形式（大阪健康安全基盤研究所・オンライン）にて開催。

### (2) 「2022年度建築物飲料水水質検査業外部精度管理結果報告会」及び 大阪健康安全基盤研究所の施設見学会

日 時：2023年3月7日（火）

場 所：（地独）大阪健康安全基盤研究所

催 事：2022年12月新築竣工 大阪健康安全基盤研究所の合同施設見学会を同時開催した。

参 加：外部精度管理参加企業（18社）並びにOBM環境衛生委員会のメンバー合同で実施

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、ハイブリッド形式（大阪健康安全基盤研究所・オンライン）にて開催。

## 6. その他

### (1) 委員会活動並びに対外活動

委員会活動協力を行いました。

第1回 2022年6月28日 委員会開催

第2回 2022年7月20日 委員会開催

第3回 2022年9月21日 委員会開催中止（まん延防止発令のため）



- 第4回 2022年10月24日 委員会開催中止（まん延防止発令のため）
- 第5回 2022年12月1日 委員会開催
- 第6回 2023年2月24日 委員会開催
- 第7回 2023年3月7日 委員会開催
- 第8回 2023年3月23日 委員会開催中止

(2) 大阪府「みんなで防止!!石綿飛散」推進会議

委員2名を派遣し活動協力を行いました。

日時：2022年12月6日（火）14:00～16:00

場所：大阪府咲洲庁舎 咲洲ホール

会議：①「みんなで防止!!石綿飛散」推進会議について

②行政機関における石綿対策等の取組み等について

③石綿飛散防止に係る周知の取組について

(3) 今期講演会はコロナ対策のため中止または延期しました。

(4) 万博全体会議及びワーキンググループへの参加（大阪府PCO協会様も参加願いました）。

**VI. 公益・契約委員会**（担当：下村副会長、◎福田理事、梶山理事、長井理事） ◎印は委員長

公益・契約委員会では、公益事業と契約推進事業の2つの事業を柱として行いました。

今年度の活動は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大により委員会開催をはじめ、中止をやむなくされた活動もたくさんありました。

公益事業では、障がい者をはじめ生活困窮者の雇用推進に取り組むため、大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合（愛称：エル・チャレンジ）との共同により、「障がい者等雇用推進事業」を行い、社会貢献活動として計画していた天神祭清掃ボランティアへの参加については、天神祭の規模縮小に伴い活動中止となりました。また、アビリンピックおおさかについては、主催の（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構の依頼を受け、事前練習会は中止となりましたが、関西ポリテクセンターでの開催支援を行いました。また、年度末に予定しております第13回ビルメン社会貢献セミナーでは、2025年大阪・関西万博を契機にこれからのビルメンメンテナンス産業の未来について考える機会を作ります。

さらに、福祉の支援を必要とする、矯正施設等を退所された人々への就労訓練・就労支援への協力として、「よりそいネットおおさか」への参画を継続して進めました。

契約推進事業は、昨年同様、コロナ禍により契約に関わる問題等についての聞き取りおよび意見交換が難しい状況下であったため、活動不可となりました。

[公益事業]

1. 教育研修訓練を通じて人材育成する事業

(1) ビルメン神輿に関する事業

日時：2022年7月23日（土）

場所：大阪天満宮周辺

※新型コロナウイルス感染拡大により不可

(2) 大阪天満宮の天神祭協力に関する事業

第25回大阪天神祭清掃ボランティア活動（大阪協会全体の事業として取組むボランティア活動）

日時：2022年7月24日（日）～7月26日（火）

場所：大阪天満宮の天神祭周辺

※天神祭の規模縮小により活動中止

(3) ビルメン社会貢献セミナーに関する事業

第13回ビルメン社会貢献セミナー

※5月12日（金）開催に向け準備中

#### (4) 障がい者雇用支援スタッフ養成講座に関する事業

大阪府知事の認定「障がい者雇用支援スタッフ養成講座」(第16回)

(企業が障がい者を受け入れるための人材育成)

日 時：2022年10月13日(木)、20日(木)、27日(木)の3日間 10時～17時

場 所：大阪協会

講 師：丸尾亮好氏(大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合)、金塚たかし氏(NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク)、濱田和秀氏(NPO法人クロスジョブ)、金ヶ崎一郎氏(一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会)、谷川耕一氏(社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会)、河本妙子氏(株式会社サクセス)、北口信二氏(北河内東障害者就業・生活支援センター)、酒井大介氏(社会福祉法人加島友愛会)、大阪労働局職業安定部職業対策課地域障害者雇用担当官

内 容：障がい者の基礎知識(発達障害・知的障害・精神障害)、大阪の行政の福祉化とエル・チャレンジの歩みと取り組みについて、実践事例から学ぶ、障がい者雇用における様々な視点、障がいのある人のアセスメントのポイント・わかりやすく教える技術、障がい者雇用の現状・障がい者雇用対策・各種制度の概要、各支援機関の役割と連携、グループワークによるケース検討、映像鑑賞

受講者：20名(10社) ※新型コロナウイルス感染防止対策を行い、少数にて開催

## 2. 関連団体との連絡調整を図る事業

### (1) アビリンピックへの支援に関する事業

アビリンピックおおさか(ビルクリーニング競技)の開催支援

障がいのある方が日頃職場などで培った技能を競い合う競技大会

2022年度大阪障害者技能競技大会(愛称：「アビリンピックおおさか2022」)

日 時：2022年7月2日(土)

場 所：ポリテクセンター関西

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため事前練習は中止

### (2) 「よりそいネットおおさか」に関する事業

福祉の支援を必要とする、矯正施設等を退所された人々の自立支援及び地域生活定着支援センターを事業として行う

「一般社団法人よりそいネットおおさか」へ参画しました。

## [契約推進事業]

### 1. 公契約についての調査研究に関する事業

#### (1) 入札制度についての調査研究

※新型コロナウイルス感染拡大により活動不可

#### (2) 地方自治体への働きかけと協力

※新型コロナウイルス感染拡大により活動不可

## VII. 青年委員会 (担当：北川副会長、◎梶山理事、米澤理事) ◎印は委員長

ビルメンテナンス業界を担う若手幹部の育成を図るとともに、将来の大阪ビルメンテナンス協会を担う幹部の育成を行うこと、更に人と人のネットワーク作りとその輪を広げることを目的とし活動しております。

協会活動を担う若手は、業界内、業界外、協会内を問わずコミュニケーションの輪を広げ、人と人のネットワークを作るなかで、社会におけるビルメンテナンス業の立ち位置や在り方、将来展望、課題解決等についての的確な行動力、知識を得ることも大切です。

このようなことを念頭に置き、社会環境の変化を的確に捉え、ビルメンテナンス業界・大阪ビルメンテナンス協会の進むべき方向や行うべき施策などについて調査・研究を行いました。

本年度は、参加を予定しておりましたイベントが一部コロナ感染の影響のため中止となりました。感染拡大の収束とともに、いくつかのイベントが開催され、参加いたしました。

### 1. ビルメンテナンス業界の次世代リーダーの養成に係る事業

(1) 次世代の業界リーダー、協会を担う幹部の養成

(2) 公益委員会の主催する、天神祭りの清掃ボランティアならびにビルメン神輿への実行委員会へ参加予定でしたが、本年もコロナ感染の影響で開催が中止となりました。

## 2. 関連団体及び他団体との交流に係る事業

(1) ビルメンテナンス青年部 西日本サミット

2021年度の西日本サミットからは、一昨年に毎年開催から2年に1度の開催となりましたが、コロナ禍による自粛の影響にて本年度の開催は無く、2023年度に繰り越して岡山県にて開催予定。

(2) ビルメンテナンス青年部 全国大会 in 兵庫への参加

コロナ禍のため、主催の兵庫県青年部は2年ほど開催延期しましたが、本年10月20日に神戸市ANAクラウンプラザホテルにて無事開催されました。参加者は総勢140名となりました。

大阪ビルメン協会の梶山高志名誉相談役の講演と南極探検隊の伊達元茂氏の講演、コロナ禍での業務状況や各府県協会の対応等の意見交換会を実施しました。次回開催は愛媛県になりました。

(3) ビルメン業界と連携のある団体との会合への参加

## VIII. 建築物衛生管理委員会 (担当：加藤副会長、事務局)

### 1. 教育研修訓練を通じて人材を育成する事業

(1) ビルメンテナンス業従事者の教育・訓練に関する事業

厚生労働大臣の登録を受けて、ビルメンテナンス業のうち清掃業、ねずみ昆虫等防除業、貯水槽清掃業に従事する人た

ちを対象に研修会(新規講習、再講習)を実施しました。

①防除作業従事者研修会

日 時：2022年6月23日(木)

場 所：大阪協会

②貯水槽清掃作業従事者研修会

日 時：2022年8月24日(水)

場 所：大阪協会

③清掃作業従事者研修会

日 時：2022年9月22日(木)

場 所：大阪協会

④清掃作業従事者研修指導者講習会(企業内講師講習会 全国協会指定団体関係)

建築物清掃業及び建築物環境衛生総合管理業の登録事業者が、建築物衛生法に定める「登録に必要な人的要件」を満たすための研修として、事業者の従事者研修指導者養成のための講習会を開催しました。

日 時：2023年2月20日(月)、21日(火)

場 所：大阪協会

(2) 大阪府立夕陽丘校・南大阪・東大阪高等職業技術専門校のビルメンテナンス業界への就職希望者の合同企業説明会に関する事業

日 時：2022年8月2日(火) 2023年2月7日(火)

大阪府立夕陽丘高等職業技術専門校において「合同企業面接会」が開催され、大阪協会より27社の会員企業が参加しました。

## IX. 2025年大阪・関西万国博覧会推進委員会 (担当：相談役佐々木会長、◎北川副会長、加藤副会長、澤村副会長、

下村副会長、笹岡理事、栄理事、梶山理事) ◎印は委員長

事業計画の目標を踏まえ大阪協会の正会員及び賛助会員の将来の発展と業界の成長を見据え大阪・関西万博維持管理受注に向けて活動を行いました。

活動報告を以下に報告いたします。

### 1. 推進委員会統括会議の開催

日 時：2022年4月12日(火)、5月16日(月)、6月7日(火)、6月21日(火)、7月5日(火)、7月12日(火)

7月27日(水)、8月1日(月)、8月8日(月)、8月10日(水)、8月12日(金)、8月16日(火)

8月17日(水)、8月18日(木)、8月22日(月)、8月23日(火)、8月26日(金)、8月31日(水)

9月6日(水)、9月22日(金)、9月26日(月)、9月28日(水)、10月4日(火)、10月7日(金)  
10月11日(火)、11月24日(木)、11月28日(月) 12月21日(水)  
2023年1月25日(水)、2月21日(火)、3月16日(木)、3月30日(木)  
場 所：大阪協会(一部別会場)

2. 三役・推進委員会統括会議

日 時：2022年10月18日(火)

場 所：別会場

3. 推進委員会及び全体会議の開催

日 時：2022年4月19日(火)、6月27日(月)、7月27日(水)、8月31日(水)、9月28日(水)、  
11月28日(月)、12月21日(水)

2023年1月25日(水)、3月3日(金)

場 所：大阪協会(一部別会場)

4. 総務G・企画G・運営G打ち合わせ会議

日 時：2022年7月19日(火)、7月25日(月)、7月26日(火)、8月10日(水)、8月30日(火)、  
9月20日(火)、12月20日(火)

2023年1月25日(水)

場 所：大阪協会(一部別会場)

5. 各関係団体に対する折衝

日 時：2022年4月19日(火)、5月26日(木)、6月4日(土)、7月14日(木)、9月6日(火)、9月9日(金)  
9月15日(木)、11月4日(金)、11月7日(月)、11月16日(水)

2023年2月2日(木)、2月15日(水)

場 所：万博推進局・万博協会・大阪府庁

6. その他

**X. (公社) 全国ビルメンテナンス協会及び(一財) 建築物管理訓練センター関係**

事業の趣旨：(公社) 全国ビルメンテナンス協会及び(一財) 建築物管理訓練センターの検定試験、講習事業等の実施に以下のように協力しました。

1. 関連団体との連絡調整に関する事業

(1) (公社) 全国ビルメンテナンス協会事業

①ビルクリーニング技能士検定試験 1級・2級・3級

学科試験：2022年11月27日(日)

実技試験：2022年12月13日(火)～2023年1月24日(火)に実施しました。

(受刑施設：大阪・姫路 2施設で3級学科及び実技検定試験を実施)

②ビル設備管理技能検定試験

学科試験：2022年9月4日(日)、実技試験：2021年8月29日(月)～30日(火)に実施しました。

③病院清掃受託責任者講習会

オンライン講習と一日集合講習：大阪国際会議場

1回目：2022年8月23日(火)、2回目：2023年9月16日(金)に実施しました。

④医療関連サービスマーク病院清掃実地調査 6月、10月、3月と3回実施しました。

⑤建築物清掃管理評価資格者講習：オンライン講習と集合教育

1回目：2022年9月20日(火) 21日(水)、2回目：2022年9月26日(月) 27日(火)に実施しました。

(2) (一財) 建築物管理訓練センター委託事業

- ①ビルクリーニング通信訓練（学科専攻科）
- ②ビルクリーニング受検準備講習
- ③ビル設備管理技能検定試験受検準備講習

## 【部 会】

### I. ビルクリーニング部会（担当：加藤副会長、◎栄理事、福森理事） ◎印は部会長

顧客に喜ばれ信頼されるビルメンテナンスを目指すために、会員企業各社に対し清掃管理における高度な技術・技能の修得に関する情報・サービスの提供を目的とし、以下の活動を行いました。

また、2025年日本国際博覧会支援業務等協会をあげて取り組むことが必要な事業については、関係委員会に提案するなどして事業を推進しました。

#### 1. 調査研究に関する事業

（公社）全国ビルメンテナンス協会・（一社）日本能率協会主催の「ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO2022」が下記の通り開催され、展示される清掃・衛生管理の最先端の資機材や出展社による講演会、デモンストレーションなどを通して情報を収集するとともに、他地区会員との人脈を形成しました。

場 所：東京ビッグサイト 西展示棟

日 時：2022年10月26日（水）～28日（金）

#### 2. 教育及び訓練に関する事業

災害時の避難所衛生管理を支援する「復旧期までの災害時避難所衛生マニュアル」に基づき、教育資料の作成、実技指導体制の構築を行い、大阪府と連携の上、次年度の活動に引き継ぎます。

#### 3. 2025年日本国際博覧会支援に関する取り組み

2025年日本国際博覧会への参画を目指し、清掃業務運営支援の準備を実施しました。

### II. 警備防災部会（担当：澤村副会長、◎梶山理事、福岡理事） ◎印は部会長

適正な警備防災業務を図るための研究、警備業における品質管理の為の教育研究、安全システムの研究、防犯防災設備の研究、地震・津波・台風等自然災害対策の研究等に努め、これらの情報提供を行いました。

警備業は、マンパワーで成り立つ社会の安全産業として、依頼者の生命、身体、財産を守る使命を帯びており、適正な警備業務の実施が強く求められています。そのためには警備員の資質の向上が不可欠です。警備防災部会では、警備防災業務の適正な業務の推進を目的に研修会、見学会、講習会の開催等さまざまな事業に取り組みました。また、関係官庁及び関連団体との連絡を密にし、法令、諸制度の運用にかかる参考事項の情報収集に努め、最新情報の提供を行いました。

#### 1. 警備員の資質向上に関する事業

警備業務に関する諸問題及び消防法令、防火管理上の留意点等について警備防災部会員を対象とした全体集会を開催し、警備員の資質向上を図りました。

##### (1) 全体集会の開催

日 時：2022年9月30日（金）13時25分～16時

場 所：大阪協会

内 容：①「適正な警備業の実施について」

講 師：大阪府警察本部生活安全部保安課 営業第一担当課長補佐 警部 大政 光裕 氏

②「最近の火災発生状況について」

講 師：大阪市消防局予防部予防課 担当係長 消防司令 森本 忠志 氏

参加者：37名（21社）

部会員からの質疑応答

出席者の内、27名からのアンケート回答あり

(2) 警備員指導教育責任者実務研修会の開催

日 時：2022年4月21日（木）13時30分～15時40分

場 所：大阪協会

内 容：①「法定備付書類作成上の注意事項について（その1）」

講 師：警備防災部会専門委員 井上登志正 氏

②「法定備付書類作成上の注意事項について（その2）」

「立入検査の準備について」

講 師：警備防災部会専門委員 松田宝衣知郎 氏

参加者：38名（23社）

(3) 消防体験教室への参加

日 時：2022年10月6日（木）9時30分～17時

場 所：大阪市消防局高度専門教育訓練センター

内 容：①オリエンテーション ②普通救命講習 ③てんぷら油消火体験 ④消火器訓練 ⑤地震体験（起震車による地震体験） ⑥煙中体験 ⑦屋内消火栓の放水訓練 ⑧総合訓練 ⑨火災原因実験 ⑩防火・防災講話 ⑪修了証の交付

参加者：21名（10社）

(4) その他の講演会の開催

講演会

日 時：2023年3月17日（金）13時30分～15時30分

場 所：大阪協会

内 容：「今後の警備業（警備員）に求められる各種警備業務のあり方」

（2025年大阪・関西万博に向けた雑踏警備業務等について）

講 師：山本聡 氏

参加者：35名（19社）

2. 情報収集に関する事業

安全システムの研究、警備業法・消防法・建築基準法その他関連法令、反社会的勢力の現状認識やその対応要領等について、関係する他団体が開催するセミナー・講演会等に積極的に参加して、その成果や情報の普及に努めました。

(1) (一財) 大阪建築防災センターが開催する建築物防災講演会への参加

①日 時：2022年9月9日（金）14時00分～16時

場 所：建設交流館

内 容：「津波火災の定量的ハザード評価-南海トラフ地震への備えを再考する-」

講 師：京都大学 防災研究所 社会防災研究部門 准教授 西野 智研 氏

②日 時：2023年3月2日（木）14時00分～16時

場 所：建設交流館

内 容：「事前復興の勧め-東日本大震災からの学び-」

講 師：京都大学 防災研究所 教授 牧 紀男 氏

※講演会開催後、期間限定でWEB配信を実施

（WEB配信実施期間：2023年3月21日（火）～2023年8月31日（木）迄）

(2) (公財) 大阪府暴力追放推進センターが開催する暴力追放セミナーへの参加

①第31回暴力団追放府民大会

日 時：2022年11月1日（火）14時00分～15時10分

場 所：大阪国際交流センター

内 容：講 演「不当要求対応を中心として」

講 師 大阪弁護士会所属 日本弁護士連合会民事介入暴力対策委員会委員長 弁護士 森谷 長功 氏

※新型コロナウイルス感染症拡大の観点より、会場・オンライン併用参加での開催となりました。

## ②第25回暴力追放セミナー

日 時：2023年1月27日（金）13時00分～15時40分

会 場：ホテルプリムローズ大阪

内 容：ア)「元暴でも再チャレンジ出来る社会を 暴力団離脱者の実態と就労支援における課題」

講 師 龍谷大学犯罪学研究センター 嘱託研究員 ノンフィクション作家 廣末 登 氏  
イ)「カスハラ対応の現状と対応方針」

講 師 大阪弁護士会民事介入暴力及び弁護士業務妨害対策委員会委員長 古川 純平 氏

※新型コロナウイルス感染症拡大の観点より、会場・オンライン併用参加での開催となりました。

## 3. 見学会に関する事業

年に2回施設見学会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の為、本年度は開催中止とさせていただきます。

## III. 設備保全部会 （担当：澤村副会長、◎米澤理事、福森理事、福岡理事） ◎印は部会長

顧客に信頼されるビルメンテナンスを目指し、技術的に保証されたサービスの提供を行える専門技術集団として、高度技術力の習得と自発的品質管理の推進に寄与することを通じて、加入会員へ情報発信を行いビルメンテナンス業の活性化を図りました。

### 1. 調査研究に関する事業

業界に関係のある話題または業界の抱える課題について調査研究を行い、部会員に参考となるレポートを発行しました。

・技術レポート48 「空調、換気設備の運用や改善等による感染等リスク低減について」（2023年3月）

#### (1)管理技術調査研究

空調、換気設備の運用や改善による感染等リスク低減と快適環境維持に関して、空調機器メーカー・施工会社へ現地視察および、ヒアリングや資料提供を受け情報を収集し、調査研究を行いました。

（一社）大阪ビルディング協会との合同研究

#### (2)設備保全業務研究

2023年度発行予定の技術レポート49 取り組みテーマ検討（スマートビルディングに関する調査研修）及びその他準備（導入先企業の施設見学など）を行いました。

#### (3)（公社）東京ビルメンテナンス協会との定期情報交換の開催

日 時：2022年10月27日（木）～2022年10月28日（金）

場 所・内容：第1日目 東京ビッグサイトバックヤード見学

第2日目 東京ビルメンテナンス会館にて交流会を開催

参加者：（一社）大阪ビルメンテナンス協会 13名 （公社）東京ビルメンテナンス協会 24名

### 2. 教育および訓練に関する事業

#### (1)電気事故と安全対策講習会開催

日 時：2022年8月18日（木）

場 所：大阪科学技術センター

参加者：大阪協会31社、兵庫協会2社、京都協会2社 合計35社 合計58名

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け開催を中止していましたが今年度は開催ができました。

#### (2)（一社）大阪ビルディング協会のセミナー参加

##### 第1回 技術セミナー

日 時：2022年7月22日（金）14：00～16：10

配 信：ZOOMウェビナー（オンライン開催）

内 容：第一部『ビル管理業におけるDXと人材の活躍について考える』

～少子高齢化の下で求められる取組みと課題～』

第二部「健全なビル環境の未来へ：人手不足、高齢化、技術者不足への対応」

第2回 経営・技術合同セミナー

日 時：2022年9月30日（金）14：00～16：20

配 信：ZOOMウェビナー（オンライン開催）

内 容：第一部『脱炭素経営の最新動向～SCOPE3の削減手法について～』

第二部『持続可能な社会を実現する取組みと「省エネ」、「低炭素化」、「再エネ」の推進事例について』

第三部『カーボンニュートラルを巡る情勢と事業者の皆様への期待

～省エネ法の改正と省エネ最適化診断など各種省エネ支援策について～』

(3) 研修・見学会

・日帰り研修見学会

日 時：9月29日（木）

場 所：アイリスオーヤマ三田工場

内 容：ロボティクス、AI、映像、エアソリューションにおける最新技術と商品の紹介を受け物流倉庫の施設見学会を行いました。

参加者：21名（14社）

・宿泊研修見学会

日 時：2023年3月1日（水）～3月2日（木）

場 所：ハルボホールディングス 鹿児島工場及び導入施設見学

九州タブチ国分工場見学

内 容：ハルボホールディングス SDGsへの取組事業内容及び商品（凝集剤）及び導入施設の見学

九州タブチ国分工場 水道部品等の砲金製品の製造工場の見学

参加者：17名（11社）

(4) 設備教育用DVD貸出サービスについて

安全衛生教育としてDVD教材を購入し、会員企業への貸出サービスを行いました。

貸出件数：24件（5社） 2022.4月～

3. 公益に関する関係団体との連絡調整・協力による事業

(1) 関西地区証明用電気計器対策委員会

近畿経済産業局を中心に関連諸団体が参画、電気用計器の適切な運用を図るため活動を行いました。

(2) フロン機器適正管理の推進のための情報交換会

業務用冷凍空調機器の管理者によるフロン類の適正管理を推進するため、関連諸団体が参画、ビルメンテナンスの立場から参画しました。なお、昨年度参加致しました情報交換会資料が会員の参考になると考えられた為、主催団体と調整の上、4月にOBM会員向けホームページに公開しました。

（情報交換会は今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催）